

Vol.79

2010年 5月号

やらばあ

ふみだそう、福祉でまちづくり

支えあえる地域づくり



地域福祉行動計画実践に向けてスタート!

ちの地区は、行政区単位で取り組んでいます。

地域福祉行動計画が、福祉の笑顔の花が咲くよう個性豊かに表紙を飾っている。

桜花爛漫に咲く桜の花を見上げて、「美しい・綺麗」と桜の美しい姿を褒め称える人は多い。しかし、幹や枝振りはどうか、ましてや枝の張り具合、土壌の様子に関心を持ったり、真夏の暑さ、冬の厳しい寒さに耐え忍ぶ桜の木を思いやる人は少ない。

地域福祉行動計画を開いて見ると「自然・環境・農業」「伝統文化や行事」「ふるさと・歴史」など、まずは自分の住んでいる地域をよりよく知る土台作りを目を向けている。更に、「お互いさま・支え合い」「おもいやり・やさしさ」「ぬくもり・絆」「挨拶・安心安全」と、人と人との関わりを大切にする「人の和」づくりに重きを置いているので、福祉の笑顔の花が咲きそつだ。

花は一輪一輪、形や色合い、大きさ、香りに違いがある。私達も十人十色。

お互いの支えあいの「地域福祉行動計画」は地域の信用、信頼の絆が大切に

「いいや〜福祉の笑顔の花を咲かせるで〜協力一致で〜お願いだア〜」

「よいさつ、よいさつ」の行動が望まれる。



平成22年度 茅野市社会福祉協議会の事業と予算

今年度、茅野市社会福祉協議会では、社協情報紙「やらざあ」、ボランティア・市民活動センター情報紙「たまご」などで福祉の情報をお伝えしながら、市民一人ひとりを大切に総合的な地域福祉の推進を目指して下記の事業に取り組みます。



予算総額 333,069千円



福祉を支えるための 総合支援・応援体制づくりを推進します

社協体制の充実や、課題解決のために総合的に支援、応援できる体制づくりを行います。

(31,895千円)

- ・行政機関、福祉関係団体等との連携強化
- ・理事会・評議員会の開催
- ・社協会費の加入促進
- ・社会福祉大会の開催
- ・社協の総合的な防災マニュアルの策定
- ・社協強化発展計画の策定
- ・社協情報紙「やらざあ」の発行
- ・社協のPRの充実
- ・総合相談（心配ごと相談、結婚相談、司法書士の法律相談、あなたと家族の悩み相談）
- ・低所得者世帯等への生活福祉資金・暮らしのつなぎ資金の貸付

など

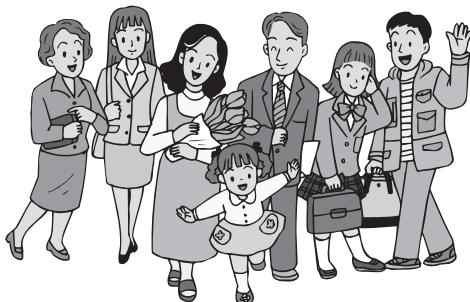
ボランティア・市民活動（市民力）を 推進、支援していきます

子どもから大人まで福祉の心を育む機会づくりや、ボランティア活動者の応援・支援、情報発信などを行います。

(17,167千円)

- ・地域・学校などでの福祉講座・福祉教室の開催
- ・ボランティア・市民活動の推進、支援、ネットワーク作り
- ・地域のボランティアグループ活動や地区への支援や協働
- ・ボランティア・市民団体等との連携、協働
- ・災害救援ボランティアセンター機能の充実
- ・いきいきサロン活動推進
- ・ボランティア・市民活動センター情報紙「たまご」の発行

など



みなさんの地域づくりを応援します

子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる地域づくりの支援を行います。

(68,732千円)

- ・個別訪問支援・応援活動
- ・地区社協・福祉推進委員の活動支援
- ・買い物や見守りなどのニーズを把握し、支援できる体制づくりの推進
- ・地域活動支援センター「あすなろセンター」の運営
- ・ホームヘルパー2級養成講座の開催
- ・共同募金の各地区の団体助成、高齢者・障害者・児童青少年・住民全般の福祉活動への助成

など

一人ひとりを支え、応援します

住み慣れた地域で、安心して暮らせるよう一人ひとりにあった支援を行います。

(33,890千円)

- ・移送サービス
- ・「おたっしや弁当」配食サービス
- ・独り暮らし安心コール（電話による定期的な安否確認）
- ・シャララ・ほっとサービス（社協会員同士の生活支援サービス）
- ・日常生活自立支援事業の推進（判断能力が不十分な方の福祉サービス利用援助・金銭管理・書類預かり支援）
- ・介護予防通所事業（塩つぼの湯デイサービス）
- ・家庭介護者の“いこいの集い”の開催

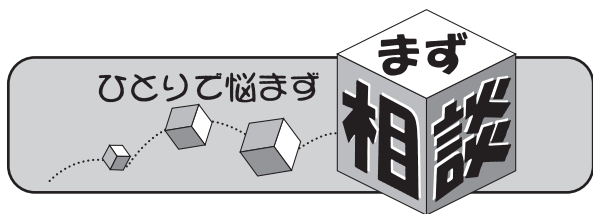
など

“心のこもった” 介護サービスを 提供します

高齢者や障害者の自立支援のために、より良いサービスが提供できるよう資質向上に努めていきます。

(181,385千円)

- ・居宅介護支援・介護予防支援事業
- ・訪問介護・介護予防訪問介護事業（2ヵ所）
- ・通所介護事業・介護予防通所介護事業（西部デイサービスセンター）



人生には様々な悩みがあります。だれにも相談できない、どこに相談したらよいかわからない。そんなときは、まず社協にお電話ください。

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください

毎週金曜日 午前9時～正午

相談員：心配ごと相談員

心の悩み相談には、事前の予約が必要です。

(カウンセラー、精神保健福祉士が対応)

結婚相談

結婚を望まれる方の相談窓口

毎月第1・3土曜日

午後1時～午後4時

第2・4金曜日

午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談（予約制）

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士 予約電話／73-4431

あなたと家族の悩み相談 ～家族のサポートライン～

ご家族を亡くされた方、病気に直面されている方
ご相談ください

毎月第1・3月曜日 午後2時～午後4時

相談員：ボランティア

直通電話／82-0400

福祉やボランティアについての相談

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

電話／73-4431 FAX／73-8030

相談は、総合福祉センター3階の相談室
または1階の社協事務所までお越しください

社協情報紙 **やらざあ** Vol.79
2010年 5月号

2010年5月1日

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集／やらざあ編集委員会

〒391-0002 茅野市塚原2-5-45

TEL (0266) 73-4431

FAX (0266) 73-8030

URL: <http://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp

読者の声

・金田和尚のつぶやき、私はその都度読み続け、成る程と納得しています。

(89歳 男性 玉川)

⑧ 卒寿前の読者からの声に、編集員一同感激しています。

・2月に美容室イッピーさんへチャリティーカットに行ってきました。カット代が社協の方へ寄付されるというので、こういう形で役に立てたなら嬉しいです。また、来年もチャリティーカットに行きたいです。

(60代 女性 宮川)

⑧ 福祉への関わり方もいろいろありますね。

・母が長年、祖母の介護をしていましたが、施設の方々にお世話になり、支えられました。

(30代 女性 玉川)

⑧ 地域の中でも「支えあい」が広がるといいですね。

今回も

クイズ

御柱祭



このやらざあが皆さんのお手元に届くころには、上社の里曳きも終わっています。

そこで、各地域がどの柱を担当したかおさらいクイズです。番号とイロハを組み合わせてください。

- | | |
|-------|------------|
| ① 本宮一 | イ 金澤・富士見 |
| ② 前宮一 | ロ 原・泉野 |
| ③ 本宮二 | ハ 北山・米澤・湖東 |
| ④ 前宮二 | ニ 豊平・玉川 |
| ⑤ 本宮三 | ホ 湖南・中洲 |
| ⑥ 前宮三 | ヘ 四賀・豊田 |
| ⑦ 本宮四 | ト 落合・境・本郷 |
| ⑧ 前宮四 | チ 宮川・ちの |

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあのご感想、つぶやきなど一言添えて社協までお送り下さい。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り

5月末日

前回のクイズの答え

『大』

当選者

千野けさ子さん（ちの）、杉野 樹恵さん（玉川）

山岸 綾子さん（玉川）

当選された方には図書カードをお送りいたします。たくさんのご応募ありがとうございました。



社協情報紙 **やらざあ** の発行にはみなさんの会費が使われています。